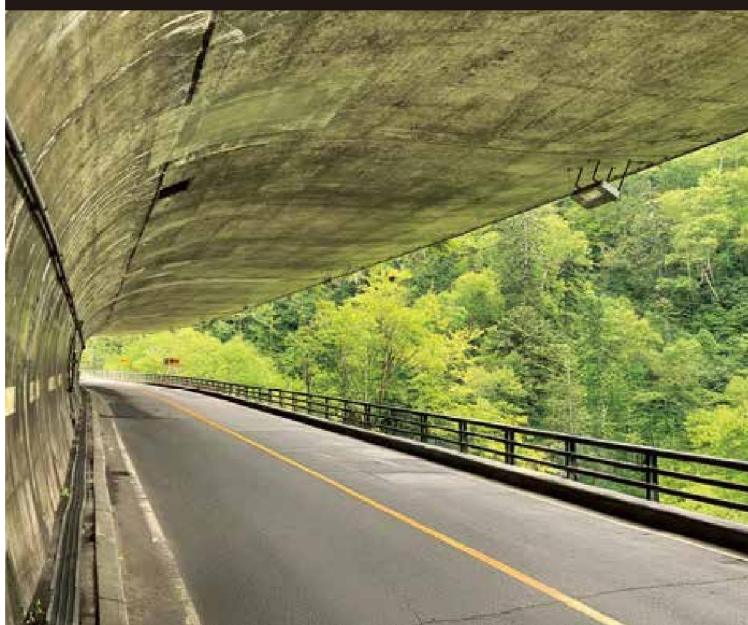


仙

境覆道

曲線美が特徴の片持ち式覆道
Senkyo Rock Shed 1969

仙境覆道は、落石や雪崩から道路を守るために設けられた覆道である。全体がなめらかな曲面で構成されており、周囲の山岳景観に調和する美しいデザインが特徴だ。谷側を開放した構造のため、走行中にも溪谷や山々の景色を楽しむことができる。安全性と景観性を高い次元で両立した、定山溪国道を代表する魅力的な土木構造物の一つである。



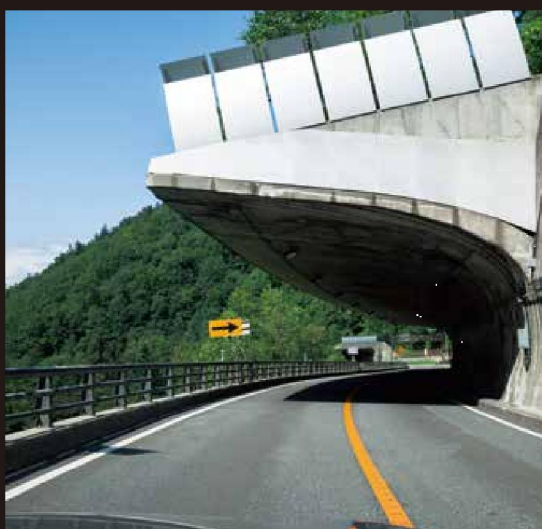
【建設年代・変遷】

●1969年(昭和44年)

【建造物の特徴】

●規模:全長115.8m ●構造:[受台]鉄筋コンクリート、片さん橋 [屋根]PC構造

機能から生まれた造形美 Senkyo Rock Shed 1969



中山峠側から定山溪側を望む

